

令和7年3月31日

令和6年度 芦屋市立休日応急診療所運営協議会（書面開催） 回答書

資料に関するご意見・ご質問等について

※ご意見をいただいた委員のみ記載しています。

発言者	分類	委員からの意見	回答
澤田委員	ご意見	コロナ禍において診療体制の構築、薬剤・検査キットの確保等により、赤字額が増加していましたが、令和5年度受診数は増加傾向にあり、赤字額も過去20年間の中でも低い状況となりました。今後も同様の体制継続が望ましいと考えます。	ご意見ありがとうございます。 今後も状況に応じて適切な診療体制を構築してまいります。